

ミート・コンパニオンの福島工場が「JFS-B」適合証明を取得
(株)ミート・コンパニオン(阿部昌史代表)はこのほど、福島工場(福島市)において、一般財団法人食品安全マネジメント協会(JFSM)が開発・運営する食品の安全管理の取り組みを認証する規格のひとつである「JFS-B」の適合証明を取得したことを発表しました。これまでも同工場では、HACPに基づいた衛生管理を実施していたが、培ってきたものに「規格」という物差しをあてて、食品安全への取り組みを顧客に示すことができるようになった。

阿部代表は「福島工場では、2023年7月に新設ライン(炭火焼成機やクリーンルーム)を立ち上げ、いままではない高付加価値製品の製造を開始している。適合証明の取得でより安全で安心な生産体制を構築し、新たな基幹事業として位置付けている大手コンビニエンス・ストア、量販店、コンシューマー向け製品の製造にさらに注力していく」と強調。また、「引き続き顧客に安心して手に取っていただける商品をお届けできるよう、企業として着実に努力し、今後も製造工程の透明性を高めるとともに、よりレベルの高い品質管理に向けた人材育成を図っていく」としている。